



平成29年10月15日 神幸祭奉仕 中之町地区

平成三十年戊戌の新春を迎え、国運の隆昌ならびに皇室のご安泰はもとより、氏子崇敬者各位のご多幸、ご発展を心より祈念いたします。上の写真は、十月十五日に三年ぶりの「神幸祭」をご奉仕いただく予定でした中之町地区の皆様です。残念ながら当日は小雨が降り、御神幸はできず装束を着けただけで終わってしまいました。そして次の週の二十一日の夜半より、台風二十一号の強風が吹き荒れ、近隣に甚大な被害を与えました。岡本の鷺宮八幡神社（保久良神社御旅所）の神戸市天然記念物、樹齢八〇〇年の樺は根本より折れ、本住吉神社では手水舎が倒壊しました。松の太木が根本から倒れ参道を塞いでしまいました。その他、楠や棕木の太木の枝が折れ、落ち葉は境内を埋め尽くしましたが、倒木や大きな枝の落下による人的被害や、燈籠等を壊すことが無かったのは幸いでした。さて、阪神淡路大震災以来、長年にわたり懸案となっておりました御本殿の大修造につきま

しては、数年前より責任役員会・総代会で事業計画を審議してまいりました。この度、菊正宗酒造会長の嘉納毅人様に奉賛会長にご就任いただき、平成二十九年十月に、御鎮座一七〇年奉祝「弓弦羽神社大修造」奉賛会を結成し募財活動を開始いたしました。皆様方には何卒ご奉賛を賜り弓弦羽大神様との御神縁を結んでいただきたいと存じます。

計画では、平成三十一年一月に仮遷座（御本殿の修造中は、大神様に仮殿にお遷りいただきます）その後、本殿御屋根の葺替や傷んだ箇所等の修造を行い、九月末より御本殿内を新調した調度で飾りつけをして、十月に正遷座（修造なった元の御本殿に大神様にお戻りいただきます）を斎行いたします。

平成二十八年の今上陛下の「お言葉」以来、御譲位については様々な意見がありましたが、皇室会議を経て、平成は三十一年四月三十日を以て終わる事となりました。奇しくも二つの時代をまたいでの御修造となりました事は大神様のお導きと感謝しますと共に、宮司としてこの事業を無事完遂させなければと、責任の重さも感じております。

皆様、どうか宜しくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

宮司 澤田政泰



ゆづるは神社社報

発行所
弓弦羽神社社務所
〒658-0048
神戸市東灘区御影郡家2丁目9-27
(旧地名：弓弦羽ノ森)
TEL 078(851)2800
FAX 078(851)2803
URL=<http://www.yuzuruha-jinja.jp/>

印刷所
(株) マテックス
神戸市中央区筒井町2丁目1-38

月に一度は氏神様にお参りしましょう。
新車は必ず交通安全祈禱にご参拝ください。

吟仕込み味蔵
はいかい
〒658-0054
神戸市東灘区御影中町4丁目8-25
TEL 078-856-5791
営業時間 5:00PM~10:00PM
毎週水曜日定休

米工房
KOME & SAKE
高田屋
0120-05-5138
灘の地酒・ワイン
六甲ビール・こだわり焼酎
(山手幹線沿い山側)

MAISON DECOR
DESIGNER FABRICS
MAISON DECOR
メゾンデコール
東灘区御影郡家1丁目25-12
グレイス御影1F
PHONE 078-854-5810
FAX 078-854-5786
営業時間 AM10:30~PM6:30 水曜定休
美しい布のある暮らしを提案します

襖・表装・屏風
各種壁張
錦綾堂
夏原表具店
東灘区御影2丁目2-17
(阪急御影駅前東)
電話 (078) 851-8310
FAX (078) 851-8310

手づくり生活雑貨
御影市場(旨水館)
(阪神電車 御影駅高架下)
神戸市東灘区御影本町4-11-10
TEL (078) 841-2954
<http://www.mikage-ichiba.com>

おまかせください！
のぼり 幕
法被 たすき
提灯 太鼓
その他祭礼用品
株式会社 谷尾
神戸営業所
神戸市兵庫区水木通6-3-4
TEL 078-575-7721 FAX 078-575-7621

抹茶と茶道具・茶道教室
いわたん
住所：
〒658-0047 神戸市東灘区御影
2丁目10-27 エレガントライフ御影301
TEL&FAX: 078-851-3114
営業時間：午前10時～午後6時
定休日：毎週火曜日
ホームページ：
<https://sites.google.com/site/mikageiwataen>

創業享和元年
御菓子司
虎屋吉本
東灘区御影本町四丁目一
電話〇七八(八五二)四四四

YAKINIKU RESTAURANT
高麗飯店
東灘区御影郡家1丁目21-15
TEL (078) 842-3319
FAX (078) 842-3398

池尻石材工業
一神戸支店一
神戸市東灘区御影本町4-12-28
御影旨水館内
電話 078-851-3400
<http://butsuji-ikejiri.com/>

カラオケ喫茶・スナック
Live
カラオケ・喫茶 午後1時～午後4時
(土・日・祝 休み)
スナック 午後7時～午後11時30分
(日・祝 休み)
神戸市東灘区御影本町4丁目12-7
電話 (078) 854-0499

ゆばた焼
現吉
阪神御影
御影中町1丁目4-15
Tel 851-2695

SANYO AIR SERVICE CO., LTD
地球規模の感動を届けたい
神戸No.1の店舗ネットワーク
SAS 三洋航空サービス
<http://www.travelsas.co.jp>

御菓子司
常盤堂
神戸市東灘区御影中町4丁目
電話 078(851)4677番代

めぐみ鍼灸院
弓弦羽神社 北側
☎ 078-822-2239
休診 日曜・祝日
めぐみ鍼灸院

【神前挙式パック】
¥200,000(税別)
ご新郎様・ご新婦様 衣裳一式
着付け・ヘアセット・メイク
全て揃ったトータルバック
(株)スエヒロ衣裳
西宮市戸田町4番8号
0798-33-1814

清酒
白鶴
時をこえ 親しみの心をおくる

辛口ひとすじ
菊正宗
神戸・灘 菊正宗酒造株式会社
菊正宗ホームページ <http://www.kikumasamune.co.jp>

迫る日本の危機

「議員とメディアの愚弄に平和はあるのか？」

葦原神社 宮司 河合 鎮徳

全国教育関係神職協議会 会長
全国熊野会鳥取県支部長



はじめに

百田尚樹氏の『カエルの楽園』が売れに売れて緊急文庫化された。累計五〇万部突破したとか。今国民に覚醒させるための寓話である。日本国民は今こそ、目を覚まさねばならない。

マスコミのねらい

北朝鮮がミサイルを何度発射しても平和ボケの日本。国会は倒閣を狙い森友・加計問題に終始。「国会メニューは盛りそば？ かけそば？」の駄洒落まで。

国会議員の仕事とは？

国会は一日三億円の経費がかかるというが、この経費に見合うだけの質疑・討議なのだろうか？ 同じような質問の繰り返し、低レベルな質問、また、政府の揚げ足取りに時間を費やす国会。百田氏とケント氏の『いい加減に目を覚まさん

ニュースもワイドショーも倒閣意図する報道に終始。沖縄の座り込みや作業妨害を報道しないその偏向は目に余る。TVはだらだらと愚劣に相撲協会の報道。その前は殺人事件、その前は不倫問題ばかり。国民を愚鈍にするための報道か？ その間に日本近海・上空をミサイルが飛んでいた。とてもない恐怖であるのに北朝鮮を非難し、憤る報道は無い。

『産経新聞』以外の朝日・毎日・東京新聞などはシナ・半島鼯鼠。琉球新報・沖縄タイムスは翁長知事と共に完全にシナにシフト。

NHKもそれに漏れずシナ・半島の悪事を報道することはまず無い。産経を除きほとんどのメディアが日本を貶めることに力を注ぎ、シナの属国になることを夢に描いているような気がしてならない。

かい、日本人！』(祥伝社刊)二七四頁〜二七五頁記載の立憲民主党国会対策委員長辻本氏の『週刊新潮』二〇〇五年(平成十七年十月十三日号)の記事に驚いた。

辻本氏が、あるイベントに参加した際に「**国会議員っていうのは、国民の生命と財産を守る**とかいわれているけど、私はそんなつもりでなくてへん。私は国家の枠をいかに崩壊させるかって言う役割の**国壊議員**や！」と。

国を壊そうとする議員がまだまだ居るはずである。日本の国を愛せないのなら即刻好きな国へ移住をお願いしたい。シナでも北朝鮮でもお行きになればいいのである。勿論国会議員のバッジも返して。

おわりに

議員選びはまず慎重に、そして愛国心の有無をしっかりと見定めたものである。

話は飛躍するが、児童・生徒・学生の使う教科用図書やテキストの選択も同じである。公立であれば六月下旬から七月上旬にかけて教科書展示がある。採択に向けて一度足を運ばれることをお勧め



カエルの楽園 百田尚樹／著
新潮社
単行本 1,404円(税込)
文庫版 562円(税込)

めしたい。

教育関係に携わる神職の一人としてお願いしたい。明日の日本をよき国とするためにも児童・生徒・学生が学ぶテキストは国を誇れるテキストでなくてはならない。誇りをもてない教科書で学ぶから世の中がさび、凶悪な事件が頻繁に起こるのである。

自国に誇りを持ち、背筋を伸ばして世界に躍り出るような若者を送り出したいものである。そのために「持ち場持ち場で尽くそうベスト！」

一月 一日 新春一番祈禱
歳旦祭
吉例「鏡開」
元始祭
三日 吉例「寿」茶席
御保岐祭
十四日 「とんど」
正月飾り・古札御焚上
祭礼打合せ 初会
二月 一日 月次祭
十日 月次祭
二十五日 祈年祭

平成三十年 上半期行事予定



10月22日の「颱風21号」にて根より倒れた松の古木 (樹齢120年)



昨年のはなびらまつり 灘の酒造り唄保存会の皆様

三月 一日 月次祭
十日 月次祭
四月 一日 月次祭
はなびらまつり
五月 一日 月次祭
八月 月次祭
六月 一日 月次祭
三十日 夏越「大祓」

平成30年度 厄年表 (数え年)

男性		女性
平成6年生 戌(いぬ) 25歳	厄年	平成12年生 辰(たつ) 19歳
昭和53年生 午(うま) 41歳	前厄	昭和62年生 卯(うさぎ) 32歳
昭和52年生 巳(へび) 42歳	大厄	昭和61年生 寅(とら) 33歳
昭和51年生 辰(たつ) 43歳	後厄	昭和60年生 丑(うし) 34歳
昭和33年生 戌(いぬ) 61歳 還暦	厄年	昭和57年生 戌(いぬ) 37歳 昭和33年生 戌(いぬ) 61歳 還暦

厄除祈禱の御案内

厄除の御祈禱は新春から節分頃迄にお受けになられるのがよいでしょう。

受付時間は午前9時半～午後4時です。ご都合の良い日にご参拝下さい。

お祓いを受け大神様のご加護を賜り清々しい気持ちで1年をお過ごし下さい。

御祈禱料は8千円(以上お心持ち)尚、ご夫婦ともに厄年で一緒に御祈禱をお受けになられる時は1万円(以上お心持ち)とさせていただきます。



崇敬会 参拝旅行 淡路:伊弉諾神宮

七月 一日 月次祭
五日 神道政治連盟 兵庫県本部
役員会・総会
於:舞子ビラ 宮司出席
九日 月次祭
二十三日 夏祭・崇敬会大祭
参列三十九名
八月 一日 月次祭
六日 崇敬会旅行 淡路・徳島
伊弉諾神宮 参拝 三十三名
責任役員会・総代会
大修造計画・神幸祭 打合せ
九月 一日 月次祭
十日 月次祭
二十三日 月次祭
十月 一日 月次祭
八月 月次祭
十月十五日 例祭・神幸祭
参列四十二名
西之町 富玉稲荷 例祭
神社庁神戸市支部
先賢慰霊祭
神宮大麻・暦頒布始祭 総会
於:御影公会堂
宮司・職員参列出席

十月 一日 月次祭
六〇八日 御影中学校
「トライやる・ウィーク」受入
十二月 一日 月次祭
二日 総代会・氏子地区青年会
合同会議(年未年始打合せ)
五日 神社庁神戸市支部東灘部会
宮司・職員出席
十日 月次祭
十二日 神戸拘置所教誨師研修会
於:生田神社会館 宮司出席
十三日 神社庁神戸市支部
役員・顧問・参与会
於:生田神社 宮司出席
三十日 年越「大祓」・除夜祭



例祭 祭典御奉仕 (西之町地区)
左 島 準之祐 氏 右 坂本義人 氏

平成二十九年年度 下期
祭礼等奉賛者御芳名

崇敬会大祭・例祭など、例年特別の玉串料並びに献備品が数多く奉獻せられ、御神徳を景仰される方々によつて、逐年、神威の高揚と社頭の隆昌とを仰ぎますことは、御同慶にたえません。ここに御篤志の方々の芳名を録し、厚く感謝の意を表します。

七月十七日 崇敬会大祭 【玉串料】	中御影地車保存会 安達秀則・文子 東町区自治会 安達正時 岡野安雅 岸野申嗣・美穂 藤原俊彦 安井英彦 池田英代 田中艶子 夏原次郎 平原隆 一田裕繼 田中健彦 高橋義一 山下久史 山田利重 竹中宏一	【献品】 米30キロ 岸野申嗣 缶ビール一箱 保元孝彦
十月十五日 例祭・神幸祭 【幣帛料】	神社本庁 兵庫県神社庁 神戸市支部 村山美知子 香雪美術館 御影本町五六会自治会 御影地車保存会 中御影地車保存会 御影西町地区自治会 安達秀則・文子・正時 (株)谷尾 上御影協力会	

西御影親和会	東町区自治会	御影弓場自治会	(株)奥野商事	中野隆	藤原久	藤原和子	藤原神子	芦屋英代	池田忠文	浦上義一	高橋義夫	田中雅郎	谷田房次	夏原隆	平田敬	山形敬	一中原裕直	田中健彦	森田建美	和田利重	和
--------	--------	---------	---------	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-------	------	------	------	---

関西電気商会	兼清正幸	みかさ商店	おりょうり御厨	杉本	御影インターナショナル こども園	新米30キロ 岸野信之	【献品】	月次祭 荒井映夫 大江ひろみ 大野商事 奥野節子 國廣和代 小前和 高羽幼稚園理事長	竹中智 竹内宏一 田中乃 田中雄雄 西村雄 野原黒 藤原久 UCCコーヒ 樋口翠 樋口翠 藤田宗芳 岡江智子 宗静会
--------	------	-------	---------	----	---------------------	----------------	------	---	--

とんどのお願い

当社では、一月十五日に、正月のメ飾りや古札のお焼上げをしております。

環境問題並びに、後片付けの負担もごございますので、左記の様にさせていただきます。何卒、御協力下さいますようお願い申し上げます。



【記】

一、日時 一月十五日(月)

午前七時〜午後四時

(成人の日では有りません)

一、お焚き上げ出来るもの
正月のメ飾り(橙は外して下さい)

神札・御守・破魔矢等

※ 袋・包紙等はお持ちかえり下さい
一、出来ないもの

鏡餅等のお供え(燃えません)

書き初め・葉書・手紙・祝儀袋

(燃えた紙が無い上がり危険です)

※ 時間外のお預かりはいたしません。

又、受け付け出来ない物はお持ち帰りいただきます。

御鎮座二一七〇年奉祝

「弓弦羽神社大修造」御奉賛のお願い

弓弦羽神社は、平安時代の始め桓武帝の御宇、延暦年間(七九〇年頃)に現在の社地を神領地と定め、嘉祥二年(八四九年)に神祠を造営し遷座されたと伝えられております。

平成七年の阪神淡路大震災では当社も甚大なる被害をうけましたが、大鳥居・手水舎・社務所を再建し、平成十七年に拝殿大屋根の葺替を行い、境内建物や構築物の整備等も逐次進め大神様の御神徳の宣揚に努めて参りました。これも偏に、氏子崇敬者各位の赤誠あふれる御好意の賜物と感謝申し上げます。

しかしながら、肝要たる大神様のお住まいである御本殿は、造営以降既に百五十年近くとなり、昭和十二年に御屋根を檜皮から銅板葺に改めてよりも八十年を経て大きな損傷は見えぬものの老朽化は否めません。そこで、「弓弦羽神社修造奉賛会」を設立し、来る平成三十一年に迎える御鎮座二一七〇年の佳節に向け、この度、御本殿並びに中門・瑞垣の大修造等を計画いたしました。

つきましては、大神様の御加護のもとに、本事業が滞りなく見事に完遂いたしますよう、本会の趣旨を深くご理解下さいまして、格別なるお力添えを賜らん事を切にお願い申し上げます。

弓弦羽神社修造奉賛会 会長 嘉納毅人
弓弦羽神社 宮司 澤田政泰

事業内容

御本殿屋根葺替並びに大修造

中門・瑞垣屋根葺替並びに大修造

境内整備・植樹等

本殿遷座祭・奉祝祭

弓弦羽神社新作新能

平成三十一年度

平成三十二年度

平成三十二年度

十二月〜十四日

平成三十一年十月

総事業費 八千萬圓 (内 御奉賛目標額 五千萬圓)

募金期間 平成二十九年十月〜平成三十二年三月

一口、壹萬圓

随時、社務所にて受付をいたしております。

又、郵便振替・銀行振込も承っております。

詳細は社務所内「奉賛会事務局」迄、お問合せ下さい。

御奉賛下さった方には、次を持って待遇させていただきます。

奉賛会々員の区分と御待遇

会員名称	奉賛金	御芳名 永久保存	記念品 贈呈	特別記念品 贈呈	感謝状 贈呈	石碑顕彰
特別名誉会員	参百萬圓以上	○	○	○	○	石柱(大)
名誉会員	壹百萬圓以上	○	○	○	○	石柱(中)
特別有功会員	伍拾萬圓以上	○	○	○	○	石柱
有功会員	参拾萬圓以上	○	○	○	○	石柱
正会員	壹拾萬圓以上	○	○	○	○	石柱
賛助会員	伍萬圓以上	○	○			石版
普通会员	壹萬圓以上	○	○			石版

文字の大きさが変わります